名取北高校だより



平成 30 年度第 4 号(2018/7/19 発行)

| ======晴天の青空の下 | 体育祭開催!======

6月28日(木)・29日(金),体育祭を開催しました。クラスごとに作成した色とりどりのTシャツに身を包み,球技大会及び運動会で汗を流し,大いに盛り上がりました。当日の生徒達の様子は生徒昇降口に写真を掲示しております。



====新生徒会役員決まる=====

6月27日(水)立会演説会・生徒会役員選挙が行われ、新しい生徒会長・副会長が選出されました。

新生徒会長として

新生徒会長 **半田 耕大**(2年·富沢中出身)



皆さんこんにちは。今回の選挙では 多くのご支持をいただきありがとうご ざいました。本校が、より生活しやす い学校となるよう取り組んで参りま す。私は、学校行事の活性化を公約と しました。そのために、意見交換を活 発にしていく場として、目安箱の活用

を使いやすく改善していきたいと考えております。 また、アンケート調査を実施し、生徒一人ひとりの 意見を全生徒が共有できるような学校にしたいと考 えております。この名取北高校が活気のある学校と なるよう全力で仕事をさせていただきますのでよろ しくお願いいたします。

体育祭を終えて

体育祭実行委員長 松本 涼吾(3年·船岡中出身)



私は3年間,体育祭実行委員として 取り組んできました。これまでの先輩 方の体育祭での動きは理解していたつ もりでしたが,自分が中心となって運 営をしてみると予想以上に難しさを感 じました。その中で,多くの人に支え られていることをより実感できまし

た。体育祭を運営する中でのトラブルに柔軟に対応をしてくれた体育委員の皆さん,競技に関わっていただいた部活動の皆さん,先生方と多くの方々に協力と支援をしていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。今年度の体育祭が,思い出になってくれたら,大変うれしく思います。

===サンフランシスコ日本語補習校サンノゼ校との交流会開催===



7月5日(木)・6日(金)にかけてサンフランシスコ 日本語補習校サンノゼ校の生徒21名と引率8名の皆さん が来校しました。5日には英語研究部と生徒会の交流で 「七夕飾りの作成」と「意見交換会」、「レセプション」そ して「部活動見学」を行いました。6日は各クラスで授業 体験でしたが、サンノゼ校の生徒は日本での授業スタイル に興味津々のようでした。その後、本校食堂特性のお弁当を

英語研究部部長 **庄子 江美**(3年・六郷中学校出身) 私は3年間,交流会に参加しています。毎年サンノゼ校の生徒は変わりますが、楽しく交流できています。 日本とサンフランシスコの生活の違いを話題にしながら折り紙を折り、また、アメリカから持参した本について英語と日本語で紹介してくれるなど、アメリカでの生活に溶け込み、英語を流暢に使いこなしている姿には驚かされ刺激を受けました。来年度もぜひこの交流会を継続し、友情を深めることができればと思います。



=名取北高サマーカレッジを行いました= **=女子バスケットボール部が東北大会出場**=

6月23日(土)に本校を会場として、高大連携事業に係る地域公開講座「名取北高サマーカレッジ」を行いました。他校生21名と近隣の中学生12名が参加し、総勢92名の生徒が、大学の先生方の講義に、真剣な目差しで聞き入っていました。講義をしていただいた大学の先生方、ご来校いただきました他校の皆様、ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

_C / C C V & C / C .	
大学名	講義テーマ
東北学院大学	加齢経済論で考える日本の人口減少・超高齢化
東北福祉大学	心に寄り添う話し方
東北工業大学	工学から学ぶバイオ医療
仙台大学	健康づくりのための軽運動プログラム
尚絅学院大学	君たちの税金はどう生きるか
宮城大学	健康相談活動~身体と心をつなぐ心身相関理論~
古比数杏七学	社会利将業の考え古



仙台大学の講義

講義東北福祉大学の

女子バスケットボール部部長

古山 歩佳 (3年・丸森中出身) 初めての東北大会だったので, ど んな景色なのか高揚感と緊張感でいっぱいでした。対戦相手は一関学院高(岩手1位)で高さのあるチームでした。走り勝つことを目標に一人ひとりがコート上を走り続けまし

た。結果を残すことはできませんでしたが、東北大会の舞台に立てたことは、一生忘れえない経験となり、顧問の河端先生や家族にも恩返しができたと思います。新チームには、スピードで相手チームを圧倒して欲しいと願っています。夏には厳しい練習が続くと思いますが、声を掛け合って、チームの目標に向かって取り組んでください。新チームは努力家で責任感の強い人が集まっていますので、再び東北大会の舞台に立てると思います。3年生一同応援しています。後輩の皆さん頑張ってください。

気りい最活 りいたします。 一般がつながっています。 がも、大学で学んだは高校生活が楽したが、全く終 は高校生活が楽したが、全く終 は高校生活が楽したが、全く終 は高校生活が楽したが、全く終 は高校生活が楽したが、全く終 は高校生活が楽したが、全く終 は高校生活が楽したが、全く終 は高校生活が楽したが、全く終 いるような、後悔して、というないのの心をできまれている。 ること



い人した i NにたNn先 H 。H を H H名貝

K楽河K取

福島県内では福島県内では一番の

からなった。

を提供できる仕事が ご出身で、NHKA 原田啓介様にインタ 全体の運営ディレク

K 入タ

九ユー い年上を明

目し務日

まめへ

ク 社ビタト

市 河

のご

1

でN 原全H

Η

たそうです。「面白いこと」

画 開発 原 業部ディレクタ

NHKプラネット東北支社

自趣白 イット 信向いなべ作ます。 でなる でなる。 が =====NHK公開収録=====

6月24日(日) NHK公開復興サポート「明日へin名取」において,7つの番組 収録が本校を会場に行われ、当日は、お子様からご年配の方までたくさんのお客様に

> お越しいただきました。番組の中の1つ, **ハートネットTV** 「震災を詠む2018」では本校の文芸部 目黒 佳梨 (2年・岩沼北中出身) さんが短歌を投稿し番組の中で取り

求められていることはどんなこと



上げられました。作品を紹介いたします。 過去にしないと 思ってた 六年前の 名札棄てる」。

番組出演者の皆様からサイン色紙を20枚いただき本校生徒昇降口に飾りまし たのでご来校の際、ご覧になってください。ご来校いただきました皆様、ご協力い ただきました皆様ありがとうございました。

内ですれた とうござい とうござい とうござい た。

でれると、場はは、場では、

のた収北して。録点か

多準い、でく備環番実

楽生しをのす施 て整規るいえ模こ 徒て整規 さいえ模

のを境組施実

も取

録高か市

ったし

なで

た会録は

====|貞山高校・名取支援学校で研修=====

本校教員2名が,貞山高校と名取支援学校のご協力を得て研修を行いました。

田中 宏憲 貞山高校(昼夜2部制の定時制高校)にて 教諭 定時制高校に通学する多様な生徒に対して、「テ イザンデザイン」という一人ひとりに細かい指導・

支援に取り組む様子を視察さ せていただきました。地域と の連携により生徒を育成して いくことは,本校にも通じる 部分があり取り組みの重要さ を再確認してきました。



名取支援学校にて 今田 教諭 真子

名取支援学校の2日間で, 笑顔が可愛い小学部, 修学旅 行を目前に期待膨らむ中学部,勤勉意欲あふれる高等部と,

多くの子どもたちと関わりを持ち, とても印象深いです。先生方の指示 は明確で、子どもたちへのまなざし から温かさを感じました。両者の信 頼関係を目の当たりにしたことで, 自分自身を省みる研修となりました



===教育実習生(本校卒業生) が実習 【6月20日(水)~7月10日 (火)】

【山形大・数学】

小畑 和也 (岩沼中出身)

高校生活は一度 きりです。精一 杯高校生活を 楽しんでくだ さい。

【東北工業大・情報】

香里 (村田二中出身) 鈴木

> 目標を持って充 実した,良い 高校生活にし てください。

【仙台大・保健体育】

渡邊万里映(宮城野中出身) 今しかできない

ことを精一杯 頑張って取り 組んでくださ い。

【仙台大・保健体育】 加藤 億 (名取一中出身)

何歳になっても 挑戦し続ける 人であってく ださい。

【 宮城県名取北高等学校 】

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田 103

TEL 022-382-1261

FAX 022-384-8976

HP http://natorikita.myswan.ne.jp

mail

chief@natorikita.myswan.ne.jp

(担当) 教頭・鈴木和幸